

11月中旬発売予定

『笹本晃 ラボラトリー』

東京都現代美術館で開催される個展「笹本晃 ラボラトリー」の展覧会図録として刊行する本書は、笹本晃の20年にわたる活動を回顧的に検証した初のモノグラフとなります。笹本はニューヨークを拠点に、造形表現とパフォーマンス・アートを往還しながら活動を重ねてきました。日常的な所作や行為に、私小説的なエピソードを絡めた軽妙な語りを巧みに組み合わせつつ、初期作品では、癖や習慣、行動パターンなどの分析から個人のパーソナリティの有り様を考察し、また近年は、気象や動植物の生態などを観察の対象として、作品構造やナラティブ（物語）に採り入れてきました。展示会期中に複数回行われるパフォーマンスの前後には、空間はインスタレーションとして鑑賞されます。



表紙イメージ

仕様：B5版変型／
並製（クータバインディング）194P
デザイン：木村稔将
言語：日本語／英語
定価：3,000円＋税
発行：torch press
ISBN：978-4-907562-58-8 C0071
発行年：2025

本図録は、出品作品を中心として笹本晃のミッドキャリアを概観するモノグラフ（これまでの作家の活動を包括的に検証する図録）となり、作家の言葉、高野ユリカによる撮り下ろしのインスタレーション風景、ティム・グリフィンと担当学芸員による論考、活動年譜など、充実した内容を収録しています。

関連展示「笹本晃 ラボラトリー」

～2025年11月23日 東京都現代美術館

2026年7月に国立国際美術館（大阪）に巡回



笹本 晃（ささもと・あき）／1980年神奈川県に生まれ、10代で単身渡英。その後アメリカに移り、ウェズリアン大学でダンスや美術を学ぶ。2007年にコロンビア大学大学院（ニューヨーク）より芸術学修士号取得。現在はイェール大学芸術大学院彫刻専攻で教鞭を取り、専攻長を務める。主な個展に、スカulptチャー・センター（ニューヨーク、2016年）、クイーンズ美術館（ニューヨーク、2023-2024年）、パラサイト（香港、2024年）がある。横浜トリエンナーレ（2008年）、ホイットニー・ビエンナーレ（2010年）、第9回光州ビエンナーレ（2012年）、第11回上海ビエンナーレ（2016-2017年）、第3回コチ＝ムジリス・ビエンナーレ（2016年）、国際芸術祭あいち（2022年）、第59回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展（2022年）など多数の国際展に出品。2023年、アレクサンダー・カルダーの才能を反映する革新的な彫刻作家に贈られるカルダー賞を受賞。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail:info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印)	新刊 torch press		www.torchpress.net
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人		
ご注文数			
	『笹本晃 ラボラトリー』		
ご担当 :	様	ISBN978-4-907562-58-8 C0071 定価3300円 (税込)	